

高知大学医学部付属病院麻酔科 中心静脈カテーテル研修チェックシート

氏名 _____

到達目標

A1.中心静脈カテーテル(CVC)の目的について説明できる

A2.CVCの留置に必要な解剖を説明できる

A3.CVC留置の手順を説明できる

A4.CVC留置に伴う合併症について説明できる

B1.シュミレーターを使用し、適切な手技を実施できる

C1.適切な感染予防手技を実践できる

C2.指導医とともにCVCを留置することができる

C3.指導医の監督のもとCVCを適切に留置できる

評価

A1.中心静脈カテーテル(CVC)の目的について説明できる 日付 _____ 指導医 _____

A2.CVCの留置に必要な解剖を説明できる 日付 _____ 指導医 _____

A3.CVC留置の手順を説明できる 日付 _____ 指導医 _____

A4.CVC留置に伴う合併症について説明できる 日付 _____ 指導医 _____

フィードバック

A項目終了確認 日付 _____ 指導医 _____

B1.シュミレーターを使用し、適切な手技を実施できる

① 合・否 日付 _____ 指導医 _____

② 合・否 日付 _____ 指導医 _____

③ 合・否 日付 _____ 指導医 _____

フィードバック

B項目終了確認 日付 _____ 指導医 _____

C1.適切な感染予防手技を実践できる

① 合・否 日付 _____ 指導医 _____
② 合・否 日付 _____ 指導医 _____

フィードバック

C2.指導医とともにCVCを留置することができる

① 頸・大 合・否 日付 _____ 指導医 _____
② 頸・大 合・否 日付 _____ 指導医 _____
③ 頸・大 合・否 日付 _____ 指導医 _____

フィードバック

C3.指導医の監督のもとCVCを適切に留置できる

① 頸・大 合・否 日付 _____ 指導医 _____
② 頸・大 合・否 日付 _____ 指導医 _____
③ 頸・大 合・否 日付 _____ 指導医 _____

フィードバック

C項目終了確認

日付 _____ 指導医 _____

※注意事項

- ①A→B→Cの順に必ず研修を行う。前段階の終了確認がないと次に進めない。
- ②A, B項目は時間的余裕のある時に早めに終了しておく。
- ③特に指導された点についてフィードバック欄に残しておくこと上達が早くなる。